

【ブルーリボンキャラバン】
もっと知ってほしい大腸がんのこと 2020 in 久留米
アンケート結果の報告

2020年2月15日(土)久留米大学旭町キャンパス 筑水会館にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は180名の方が参加され、うち51名の方からご意見を頂きました。(回収率28.3%)。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

(1) 今回のイベントは何でお知りになりましたか？ (N=55)

① 久留米大学病院・大学医学部、医療センター内の掲示・チラシ	21.8%
② 院内スタッフからの案内	1.8%
③ 他の病院・薬局などでのポスター掲示・チラシ	23.6%
④ 友人・知人に誘われて	5.5%
⑤ 広報くるめを見て	18.2%
⑥ WEB サイト	12.7%
久留米大学病院	(7.3%)
CNJ	(3.6%)
その他	(1.8%)
⑦ その他 朝日新聞の広告を見て、佐賀開催の消化器がんセミナーで、 西鉄久留米駅でチラシを見て	7.3%
無回答	9.1%

(2) あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	51.0%
：女	45.1%
無回答	3.9%

② 平均年齢： 59.5 歳

(※「50代」のように年代を書かれた方は中間値で計算しています。50代→55)

③ お住まい：

- ◆福岡県 久留米市、福岡市、大牟田市、小郡市、糸島市、うきは市、春日市、筑後市
柳川市、宗像市、広川町
- ◆佐賀県 鳥栖市、佐賀市、小城市 ◆長崎県 島原市 ◆鹿児島県 鹿児島市

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。(N=55)

① がん患者 - ア	27.3%	27.3%
(治療開始前)	(1.8%)	
(通院治療中)	(10.9%)	
(治療後フォロー中5年以内)	(9.1%)	
(治療後5年以上経過)	(0.0%)	
(無回答)	(5.5%)	
- イ	27.3%	
(久留米大学病院受診中)	(9.1%)	
(他の病院に受診中)	(5.5%)	
(無回答)	(12.7%)	
② 患者の家族・友人・知人		30.9%
③ 医療・福祉関係者 (医師)	0.0%	16.4%
(看護師)	10.9%	
(薬剤師)	0.0%	
(社会福祉士)	0.0%	
(その他：栄養管理士、保健師)	3.7%	
(無回答)	1.8%	
④ プレス関係		0.0%
⑤ その他 (一般、学生)		23.6%
無回答		1.8%

(4) 本日参加された理由にあてはまるものに○印をお願いします。(N=61)

① 自分が大腸がんだから	16.4%
② 家族・友人・知人が大腸がんだから	21.3%
③ 大腸がんに関心があるから	42.6%
④ 講演者に関心があるから	11.5%
⑤ 出展ブースに関心があるから	1.6%
⑥ その他 詳細：医学に興味があったから/友人に誘われて/司会者	6.6%
無回答	0.0%

(5) あなたは本日のイベントについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	56.9%	
② まあ満足	25.5%	<ul style="list-style-type: none"> • わかりやすくおもしろかった • いろいろな先生の話があったから
③ あまり満足していない	5.9%	<ul style="list-style-type: none"> • また聞きたい • 肝転移の治療方法を追加してほしい
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	0.0%	
無回答	11.7%	

(6) 「参考になった」「今後に役立てられる」と感じた講演に○印をお願いします。

(複数回答可)

講演 1：草場 喜雄 先生 【超拡大内視鏡と AI（人工知能）による画像診断】	60.8%
講演 2：藤田 文彦 先生 【体にやさしい大腸がん手術治療】	68.6%
講演 3：長主 祥子 先生 【大腸がん 抗がん剤のリアル】	62.7%
講演 4：恵紙 英昭 先生 【がんと漢方薬について】	76.5%
講演 5：溝口 充志 先生 【食とおなかの免疫から大腸がんを考える】	92.2%
【Q&A トークセッション】会場からの質問に答えます	47.1%
無回答	2.0%

(7) がんの薬物療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	2 位	21.7%
② 生存期間の延長	3 位	17.8%
③ 生活の質（QOL）の維持	1 位	26.4%
④ 副作用が少ない	7 位	2.3%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	4 位	14.0%
⑥ 経済的負担が少ない	5 位	11.6%
⑦ その他 詳細（根治、なくなる等）	6 位	3.9%
無回答		2.3%

(8) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）（N=100）

① 書籍	25.0%
② インターネット	30.0%
③ 同じ病気の患者	7.0%
④ がん患者会	5.0%
⑤ 患者団体・患者支援団体	4.0%
⑥ 病院の相談窓口	17.0%
⑦ NPOなどの相談窓口	3.0%
⑧ その他 詳細（信頼できる上司（※医療関係者回答）、主治医、セミナー）	2.0%
無回答	7.0%

(9) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方はどのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	17.3%
② 医師情報（専門医など）	22.3%
③ 治療法の情報	23.7%
④ 薬剤に関する情報	12.2%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	7.2%
⑥ 医療費に関する情報	9.4%
⑦ その他 詳細（仕事への影響）	0.7%
無回答	7.2%

【その他、ご意見ご感想】

- ・免疫まであってとても参考になった
- ・私は現在大腸がんステージⅣで抗がん剤治療中ですが、本日の先生方のお話は大変為になりましたし、来てよかったと思います。今後の不安で落ち込んだりすることもあります。今日のパンフレットに、同じステージⅣでも元気に生活されている方がいると知り少し希望が持てました。
- ・AIを用いた大腸内視鏡診断やダヴィンチによるロボット手術など最先端の技術から、抗がん剤治療、免疫療法、漢方と多岐にわたった講演で非常にためになった。
- ・溝口先生とても面白かったです。漢方も興味深かったです。
- ・大腸がんについていろいろな話が聞けてとても有意義でした。漢方薬についてはもっと聞きたいと思います。
- ・大変有意義な講和でした。ありがとうございました。

- 溝口先生のお話をもっと聞きたかった
- ありがとうございます
- 大腸がんになるかも？という心配から受講しました。癌化にも治療がいくつもあることを知り安心しました。
- とてもわかりやすい説明・講演をありがとうございました。今後も勇気をもって治療を続けていきたいと思っています。
- 医師ばかりでなく、緩和ケアや看護師の話も入れてほしかった。
- 手術器材の進歩にびっくりしました。今後できるだけこのような機会を増やしてください。
- 大腸がんも心配ですが、他のがんについても多少説明があればもっとよかった。
- すい臓や肝臓がんの講演が圧倒的に少ないので、やってほしい。通常の病院主催の公開講座は初心者向けが多くパンフレットを読めば済むことが多いが、今回は専門的な内容がわかりやすく、大学の先生だからか話が上手で良かった。一般の医師は無口が多く話下手が多い
- 去年の長崎に続き2度目になりますが、大変わかりやすくてためになりました。また、漢方や免疫に関して普段あまり詳しく聞く機会がない講演もあり、興味深く拝聴しました。また近くで開催されるときは参加したいと思います。
- 予防とか早期発見というより、一歩進んで、患者・Drの現在治療ありきな感じ。日常生活での予防や判断など、基礎の基礎を教えてほしい
- 「がん」という身近な病気に対し、一般市民として基本知識を持つことが大切だと感じ、参加した。腸活が話題となっているように日頃の食生活を意識する重要性や漢方により抗がん剤にプラスした効果が期待できることを知った。また、治療で抗がん剤を使用する場合や治療法を検討する際は、患者と医師との対話が重要であり、それにより患者の生活に合う治療を行えるのだと再認識する機会となった。このような貴重なお話を本当にありがとうございました。
- 書くのが大変なので、紙の資料が欲しい。
- 家族に大腸がんになった者がいて関心を持ったが、過度に不安がるのも、自分ならないうらと油断するのも違うと思った。検診を受けること等、自分ができることをしようと思った。
- 出展ブースでいろいろと体験させていただきすごいと思いました。また、ポーラのハンドマッサージはとても気持ちよかったです。いろいろな先生方のお話を聞き、自分の体のことを改めて考えました。
- 参加に予約不要で出席しやすかった。レジュメがあれば理解しやすかった。質問票があったから質問しやすかった。動画があるから参加できない高齢者も安心です。答えきれなかった質問もアップしてほしい。来年も開催を期待しています。